

合気道



全日本合気道演武大会

黎明道場志木合気会

バンコク講習会

草加合気道研究会

県立武道館合気道教室

合気道桶川愛気会

埼玉県少年合気道錬成会

合気道越谷道場

チェコ合気道協会 20 周年

黎明道場志木合気会

彩のなでしこ

熊谷合気研究会



報 告道場行事

全日本演武大会に出場して

志木合氣会 清水 剛

演武次第第一部、四十五番、指導者演武出番を待つアリーナ入場口、荘重ですごく大きな日の丸旗は憧れのクラブトン・コンサートの時もあったけど、今日の僕は「武道の



演武大会」で日本武道館出場です。音楽の聖地でもある日本武道館ですが、少し優越感に浸っていた。そんな事思いつつ意外と落ち着いている状態を僕は感じる事ができていた。本部師範多田宏先生の稽古ではよく大勢の人前で事をなす時は、「周りを全て呑み込んでしまい、その場を主催する事」と指導頂きますが、それ程の切迫感も無く普通にワキ汗が出る程度だった。直前の演武次第が終わる頃、振り返り、後ろに控える受け手の後輩二人へ「練習してきた演武の技全部替えて、気の流れただけやるよ！」なんて悪戯言は黙って呑み込み笑顔で挨拶し黄色畳へ向かいました。正面打ち、横面打ち、両手取り、後ろ両手取り、諸手取り、多人数取りと受け手二人の

しっかりとした動きの御蔭により、大役を務めるには恥ずかしくない程の演武が出来たのだと思います。与えられた時間九十秒、演武終了直後に大太鼓の終了合図も鳴り響くバツチリのタイミンで演武終了することが出来ました。

今回、第五十四回全日本演武大会へ埼玉県合気道連代表指導者演武者として推挙をして頂いた、志木合氣会師範三輪明先生をはじめ理事会の先生方、事務局の方々がありがとうございました。そして、当日応援して頂いた志木合氣会の皆様ありがとうございました。

演武では、日頃稽古の指導を頂いている先生方への感謝を表現し、また僕自身、「安定」の心持ちで受け手との「同化」を目指した演武を心がけました。とても素晴らしく有



意義な時間を経験させて頂き感動・感謝しております。これからも稽古に励み、埼玉県合気道連盟の活動にも積極的に貢献させて頂きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

タイ・バンコク講習会

草加合氣道研究会 中道 一也

平成38年2月18日から24日までバンコクの合氣道講習会に参加した。

六人の仲間が羽田空港で合流。真夜中の出立、約6時間のフライトで、時差は2時間。5時15分にバンコク・スワンナプーム国際空港に着。早朝のせいかな影はまばら。空港の一階のフードコートでしばし休憩。ここは隠れた穴場の食堂街で地



バンコクでの練習風景



バンコクの仲間達

元のタイ料理を安価に満喫できる。注文はジエスチャー。空港職員、旅慣れた観光客が多い。

空港から宿泊先まで電車を乗り継いで1時間ほど。通勤客で込み合っていたが、それでも東京のラッシュユ時とは違いのんびりしたもの。交通費も安い。昨年も泊まったホテルに無事到着。ドアボーイもクロークの

おばさんも顔なじみ。

道場は、ホテルから歩いて10分位のアンバサダーホテル（立地環境は日本でいうと歌舞伎町のご真ん中にあるホテルと云うことらしいが治安は良い）の3階フロアーの一部を借り畳代わりにマットを敷いている。道場長のトニーさんが満面の笑みで迎えてくれた。「道場は昨年より広さが半分になり賃貸料も高くなつた」と愚痴をひどくさり。それでも新入会員が増え活気がある。会員は欧米人がほとんど。日本、南アフリカ出身者もいる。

最初の稽古が終わって、我々の歓迎パーティーを開いてくれた。汗を流した後のビールのうまいこと。これだから合氣道は止められないと皆で唱和。Tシャツ、半ズボンにスニーカー、これが夜の定番散策スタイル。屋台が立並び、飲み屋には人が溢れ、英語、タイ語、その他様々な言葉が行き交い、朝方まで活気づく。雑多で騒々しいが、何かしら面白く溶け込める。

金曜日の夜、土曜日の午前・午後、日曜日の午前と稽古が続く。外は35度。天井と柱以外開くところはすべて開け扇風機を目いっぱい掛ける稽古。汗がしたたり落ちる。そ

れでも皆、暑さにめげることなく動き回る。身振り手振り笑顔で会話。何となくわかりあえる。昇級昇段審査会にも立会い、瞬間のサヨナラパーティー。

観光では小舟に乗って水上市場を体験、大きく開けたワニの口に青年が頭を入れて見せるショウウに驚き、大きな象や小象15頭と象使いの名演技やマジックショウ、タイの伝統舞踊を心置きなく楽しんだ。

翌日は、買い物。小さな店が立ち並び、呼び込みの音が賑やか。ここでの買い物は値段交渉がミソ。バンコクの物価は日本の約三分の一。それをさらに値切り倒す。驚くほど安くなる。お土産も満足の値段でゲット。トランクに思い出を一杯詰め込んで「また、来年も来ようね」と約束し半袖からコートの日本へ。

来年一緒に行きたい人、草合研のホームページを開いてね。さようなら（ラーコーン）



埼玉県立武道館 合気道教室開講

合気道桶川愛氣会 林 敏江

梅雨が明けたちようど一年前。桶川愛氣会の吉田先生から、10月より上尾市にある県立武道館で武道教室

(柔道・剣道・弓道・空手・少林寺拳法・なぎなた・杖道)に初めて合気道教室が加わるというお話を聞きました。もしかしたらお手伝いをしてというお話のまま、お盆も過ぎた頃、県立武道館へ見学に行きました。道場の広さは3面、柔らかい畳、冷暖房完備と立派な充実した施設に驚きました。それから忙しく、指導計画、講師として私たちも基本技や指導方法を幾度も念入りに打ち合わせをしました。秋風の快い10月。平成27年度後期合気道教室開講。林副会長をお迎えし、28名でのスタートとなりました。小学一年生から七十代まで。他武道とのかけもちしている人や運動経験なしと多種多様。苦勞している生徒へ不安もありましたが、閉講式には、円滑な動きへと上達しました。

桜咲く4月、平成28年度前期合気

道教室も前回の教室の継続者も含め、24名で開講しました。

5月15日、(財)埼玉県体育協会主催のスポーツフェア。出店が並び、和太鼓発表や球技、武道、舞踊、体力測定などの体験ができ、合気道も演武会と体験教室を開催しました。演武会では生徒の初演武、開会式より参加頂いている三輪理事長、志木合気会の方々へ演武をお願いしました。終了後の体験教室は、40名近くの参加となりました。吉田先生は、力を使わずに相手を簡単に崩して倒すことで合気道に興味を持ち、楽しさを知ってもらいたい趣旨のご指導でした。翌週には、体験教室に来た3名が受講生に加わりました。

初心者には、日々忘れがちな基本を忠実に指導しなければいけない私自身が、吉田先生から「そうじゃないよね」と、常に初心者と一緒に丁寧に親切なご指導を頂いています。これも貴重な経験であり、このような機会を与えて頂いた皆様に感謝しています。これからも、受講生と

一緒に日々の稽古に励み、精進したいと思えます。

県立武道館では、埼玉県合気道連盟主催の合気道稽古日も予定しており、埼玉県連所属も参加できます。ホームページで確認の上、ふるってご参加ください。受講生とお待ちしております。

ホームページはこちら

<http://www.saitama-budoukan.jp>

埼玉県立武道館

検索



埼玉県合気道連盟 第31回 少年・少女錬成大会

合気道越谷道場 瀬尾 裕次

平成28年4月10日越谷市総合体育館武道場の於いて、第31回埼玉県合気道少年錬成会が開催されました。

当日は隣接する市営球場で、「イースタンリーグ」巨人対DNA横浜」戦が錬成会と同じく午後1時から開



始される中、14団体161名の参加で行われました。

合同稽古では、合気道越谷道場の前田光男七段の指導により、背筋を伸ばして体を大きく伸ばし気を充実させ立つ姿勢から始まり、受け身を基本に後方受け身、前方受け身から行われました。各道場により色々な特色が見られ、多少戸惑いがある子も見られましたが、受け身は、技以上に合気道の基本であり、改めて見直す良い機会になったのではないかと思います。

技に入る前に、前田七段より、「今日は、越谷道場以外の子供を受けに呼びます」と話され、子供達には、自分が呼ばれるのではと、いう緊張感を持たせ、転換法から片手取り呼吸投げ、四方投げ、入り身投げが行われました。各技とも姿勢をしっかりとさせてから技に入るように、また、子供の技から大人の技と違いを見せて指導されました。各道場演武では、緊張の中にも、

元気よく、楽しく演武を行なっている子供達が大変印象的で、来年の錬成会も楽しみです。

最後に、担当道場として、事務局の方々、参加された皆さん、ご父兄の方々のご協力によりまして、無事、開催できましたことに深く感謝とお礼を申し上げます。大変ありがとうございました。



チェコ合気道協会 20周年演武大会・講習会

黎明道場志木合気会

中村 勝晶

6月17日、18日とチェコ共和国プラハにて開催された、チェコ合気道協会20周年演武大会・講習会に参加して参りました。



チェコ共和国はヨーロッパのほぼ中央に位置しており、日本からの直航便はなく周辺都市から乗り換えてプラハに向かいます。往路のフライトはデュッセルドルフを経由して、プラハに向かう予定でしたが、悪天候により予定していた飛行機がキャンセルになってしまい、デュッセルドルフに足止めとなってしまいました。折角の機会なのでデュッセルドルフ市内の観光に行きました。訪れた日はEURO2016サッカー欧州選手権のドイツvsポーランドの試合が行われており、ドイツを応援するサポーターの熱気を感じました。

翌日、道中のバタバタがありながらも何とか無事にプラハに到着し講習会に参加することが出来ました。講習会初日は、植芝充央合気道本部道場長による指導でした。植芝道場長は基本の体捌き、転換、入り身を説明された後、片手取り転換、呼吸法、正面打ち入り身投げ、一教、肩取り二教、横面打ち四方投げ、入り



身投げ、最後に座技呼吸法を丁寧に説明されました。また、ドイツ合気協会 浅井勝昭先生、チェコ合気道協会 Kodym Miroslav 先生、Vetter Daniel 先生にも指導していただきました。

当初は多少の時差ぼけはありましたが、プラハにて合気道の稽古が出来る喜びにより、見事に解消されました。プラハでの稽古相手は、身長が180〜200cmととても大きな方ばかりでどうなる事かと心配しましたが、いざ稽古してみると非常に柔らかい合気道でした。





今回の参加人数は350名程度、スロバキア、ポーランド、イタリア、スイス、ドイツ等近隣の国々からも多数参加され、会場の体育館にはバスケットコートが2面入る大きさほどに畳が敷き詰められていました。

稽古も無事終了した最終日に、お楽しみだったプラハの街並みを観てまわりました。特にカレル橋から眺めるプラハ城、聖ヴィート大聖堂が悠々と佇む姿は雄大でしばらく見入ってしまいました。カレル橋からプラハ城までの道程にて両脇にたたずむ街並みはおとぎの国に来たように感じられ、プラハ城から城下の街並みを眺めるとオレンジ色の屋根、白い壁の建物がきれいでとても印象に残っています。

私も体格は大きな方ですが、さらに大きな方々との稽古や異国の街並



みの美しさなど、今後もこのような機会があれば積極的に参加したいと思います。

埼玉県合気道連盟

行事予定

[平成 28 年度]

● 第 1 回常任理事会

日時：平成 29 年 1 月 29 日（日） 午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

場所：フォーシーズンズ志木ふれあいプラザ 8 階 会議室

● 第 2 回常任理事会

日時：平成 29 年 3 月 5 日（日） 午後 3 時 30 分～午後 5 時 00 分

場所：フォーシーズンズ志木ふれあいプラザ 8 階 会議室

[平成 29 年度]

● 第 32 回少年錬成会（主管道場：A&P 合気道石垣道場）

日時：平成 29 年 4 月 9 日（日） 午後 1 時 00 分～午後 3 時 30 分

場所：未定

● 第 35 回合同講習会（主管道場：調整中）

日時：平成 29 年 7 月 2 日（日） 午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分

場所：未定

指導：未定

彩のなでしこ

N A D E S H I K O



合気道をはじめて

熊谷合気研究会 岡崎 由希（一級）

熊谷合気研究会に入会したのは、長男が小学校に上がり、次男が幼稚園に通うようになった5年前、「母親としてもっと強くなりたい」との思いからでした。

初めて合気道を見学・体験した時、不思議な技の数々に、一体どこを、何を見て良いのかもわからず戸惑いましたが、先輩女性の美しい身のこなし、立ち居振る舞い、また稽古後、更衣室で疑問点をお聞きしたりし母親としての子育てのお話にもすっかり魅せられ、私も少しでも先輩に近づきたいと、すぐる思いで入会いたしました。

お稽古では先生のお手本を正座で見取った後、立ち上がり、相手をお願いする方の前で再び正座、礼をし、再度立って、型の稽古をします。

入会当初、自宅では台所に30分以上立ってられない程体力が落ちていた私には、立つ・座る、の繰り返しだけでも頭痛と眩暈がし、受身を取る度に「どこいしょ」と起き上がるような状態でした。心身共疲れきって帰宅した時は家事が出来ず家族に迷惑をかける事もあり、何の為に合気道をはじめたのか迷い落ち込むこともありました。

2時間のお稽古に、子連れで参加するだけで精一杯だった時期もありましたが、先生、先輩方のお力をお借りしながら続けていくうちに、少しずつ慣れながら型を覚え、次は身体のカムを抜く事を意識できるようになり、気力・体力が共に付いてきたことを感じました。

先生は指導される時に「身体のカムを抜く」・「相手に合わせる」ことを強調されますが、子供と手をつなぐ時も同じように、優しく包むように小さな掌に触れると、しっかりとつながっている感覚がして、このような心地良い手のつながりかたがあったのか、と嬉しく自然と笑顔になります。

これまで感じた事の無い世界を見せてくれる、素晴らしい合気道に出会えたことに深く感謝いたします。

また、先輩方に繰り返しご指導をいただける一期一会のお稽古、朗らかな明るい話題で楽しいお稽古の場をご一緒できます道友の皆様、そして支えてくれる家族に思いを馳せ、力まず、しなやかに、真剣に、合気道を学び続け精進して参ります。

※このコーナーでは県内の女性合気道家をご紹介します。
自薦・他薦を問いませんので各道場よりのご応募をお待ちしております。

「彩の合気」への 投稿をお待ち しています。

- 表紙写真 / 写真1点あたり5MB以上のデータ
- 道場行事報告 / 原稿1,000文字、写真2点
- 彩のなでしこ / 合気道への想いを原稿800文字、写真1点

※画像はプリント写真もしくは写真1点あたり2MB以上のデータをお願いします。画像解像度が低いと印刷に適應いたしません。(プリント写真はご返却いたします。)

応募は郵送またはメールにて

登録メールアドレス変更の際は 必ず事務局までご連絡ください。

連盟情報を伝達する手段としてご登録いただいております加盟団体の登録メールアドレスですが、アドレスに変更が出た場合は速やかにご連絡をお願いいたします。特に下記の2例は、変更の連絡が忘れがちになりますのでご注意ください。

- 登録が携帯アドレスの場合、利用携帯電話会社変更があったとき。
- プロバイダーの変更を行ったとき。

〒352-0011 埼玉県新座市野火止 5-4-26
埼玉県合気道連盟事務局 佐々木淳一
メールアドレス sasaki@sainoaikei.com